

特別講座

■ 新未来とくしま講座

○目的 本県施策への理解促進や、県行政への参画と協働を推進

○前期5講座(6月～8月)

○受講者数 延べ435名(内オンライン受講者118名)

心の指物

講師 富永ジョイナー有限公司

現代の名工阿波四代目指物師 富永 啓司 氏

徳島ゆかりの写楽について

講師 特定非営利活動法人写楽の会 会長 田村 耕一 氏

○後期5講座(11月～1月)

○受講者数 延べ359名(内オンライン受講者87名)

人生後半戦さあいこう

～雑談からひろがる出会いとつながり～

講師 NPO法人ALIVELAB理事長 岡 正伸 氏

地域支援型農業CSAとは？

～生産者と消費者が支え合える社会をつくるための徳島での挑戦～

講師 一般社団法人とくしまCSA風土代表理事 管理栄養士 金村 真友子 氏



徳島ゆかりの写楽について



地域支援型農業CSAとは？

■ とくしま“ひと・まち”づくり実践講座

○目的 多種多様な人材・団体と受講者を繋ぎ、地域の担い手を育成

○テーマ 「地域資源を生かした高付加価値化と持続可能なまちづくり～鳴門市から学ぶ～」

第1回:鳴門における高付加価値化事業の取り組み

「地域と共に走り続けて」

講師 一般社団法人 イーストとくしま観光推進機構
事務局次長 加守 寛士 氏



第1回:講義

第2回:観光地鳴門について「鳴門っておもしろい」

講師 鳴門観光興業株式会社/株式会社NKK
常務取締役 森下 麻実子 氏



第2回:講義

第3回:現地研修 一番札所霊山寺・鳴門公園・tonaru SHIMADA

講師 一般社団法人 イーストとくしま観光推進機構
事務局次長 加守 寛士 氏
認定NPO法人とくしまコウノトリ基金
事務局長 柴折 史昭 氏

○受講者数 95名(延べ人数)

■新あわ学コース

目的 地域に愛着と誇りを持ち、地域に根付き、
地方創生の担い手となる人材の育成

◇対面、遠隔、YouTubeで7分野13講座を開催(10月～2月)

※南部・西部総合県民局で体験型講座等を実施

○歴史 (2講座)

「阿波五街道を知る・歩く」ほか

○文化 (2講座)

「徳島藩13代藩主斉裕の和歌」ほか

○地域 (3講座)

『第九』日本初演の地・板東俘虜収容所」ほか

○自然・地理 (3講座)

「徳島県の植物地域フロラ調査と希少植物の保全について」
ほか

○産業・経済 (1講座)

「大阪・関西万博に関する徳島県の取り組み」

○くらし (1講座)

「徳島のおやつ」

○その他 (1講座)

「あわ検定対策講座」



「阿波五街道を知る・歩く」
四国大学交流プラザ



「あわ検定」のお知らせ

■ファミリー体験学習推進プロジェクト

○目的 総合教育センターの専門的な人材や施設を活かし、家族向け体験活動を提供。活動を通じ、家族の絆を深めるとともに、学習意欲の向上と郷土愛の育成を図る。

○内容

- ・プレイルームでわくわく体験
おもいっきり遊んじゃおう！
- ・西部防災館で防災を学ぼう！
- ・和紙を使って「灯籠」をつくろう！ など

○参加者数 92名



ファミリー体験学習推進プロジェクト

■県民企画講座

○県民が自ら企画運営する講座

県有施設を活用し、公募した県民が講座を自主運営

・令和7年度(12月末現在) 57講座開催

- ◇朗読文化講座 ◇こころが元気になる！アートセラピー講座
- ◇太極拳 ◇誰もが気軽にパソコンライフ など

<開催施設> ●自治研修センター(徳島市) ●総合教育センター(板野町)
●南部総合県民局阿南庁舎(阿南市) ●西部総合県民局美馬庁舎(美馬市)

○南部地域創生学部

■防災出前講座

講師 南部総合県民局地域創生防災部<美波>
春兼 宗生 氏
開催日 12月1日(月)
場所 海陽中学校 受講者数 33名



防災出前講座

■南部の魅力再発見講座

講師 阿南市文化振興課 向井 公紀 氏
開催日 1月25日(日)
場所 阿南市椿泊町 受講者数 20名



南部の魅力再発見講座

○西部地域創生学部

■水難事故防止講習&ウォータースポーツ体験

講師 一般社団法人三好ラフティングチーム 阿部 雅代 氏
開催日 8月2日(土)
場所 池田ダム湖 受講者数 21名



水難事故防止講習

■三好長慶のかぶとを作ろう!

講師 西部総合県民局地域創生観光部 県職員3名
開催日 11月2日(日)
場所 三好市三野体育館運動場 受講者数 50名

各学部実施講座

■「知っておきたい防災講座」

- 対象 県民 ○受講者数 72名
- 講師 講師 石川県輪島市職員 野中 淳也 氏
- 内容 令和6年能登半島地震での避難所運営について、避難所運営の要として、困難な状況下で現場の陣頭指揮をされた経験から、当時の状況や活動について具体的に話していただいた。



<参加者の声>

- ・実際に体験された方ならではの貴重な知見を伺うことができ、大変有意義な時間だった。
- ・運営に直接携わられた方のお話を通じて、現場における教訓をより深く理解できた。

■アグリサイエンスシンポジウム

～阿波尾鶏や養鶏研究成果とのふれあいフェア～

- 対象 県民 ○受講者数 約200名
- 講習会講師 フードコーディネーター 田中 美和 氏
- 内容 ・料理講習会 ・研究開発・養鶏資材展示
・県産農畜産物の展示販売及び試食



<参加者の声>

- ・阿波尾鶏の加工品を使った料理講習会では、料理の時間短縮が図れるので、是非やってみたい。
- ・鶏の生産性向上に繋がるスマート技術に興味を持った。

奨励証の交付

- 目的
- ・総合大学校での学びの励み
 - ・地域の生涯学習のリーダーとしての活躍

○ 奨励証交付式 延べ624名が受賞

令和7年10月26日(日)

奨励証 481名が受賞

100単位「まなびーあ賞」	253名
200単位「すだち賞」	122名
300単位「やまもも賞」	59名
400単位「しらさぎ賞」	28名
500単位「大学校長」	10名
1,000単位～	
10,500単位「特別賞」	9名

学部エキスパート 140名を認定

学部の単位を原則200単位以上取得

とくしま学博士 3名を認定(累計91名認定)

「500単位」又は「300単位＋学部エキスパート」を取得し、とくしま学博士認定試験に合格

○ 記念講演 計198名受講

「カラダとココロを衰えさせないための食の選び方、食べ方」

講師 浜内 千波 氏



式典風景 1



式典風景 2



記念講演風景

情報集積・発信機能

○総合大学校ホームページ

- ・ページ訪問者数 (R7年4月～R7年12月)
306,768件 (月平均34,085件)
- ・掲載講座情報 2,166件 (R7年12月現在)

○メールマガジンの配信

- ・月1回(第3水曜日)配信
- ・登録者数 321人 (R7年12月現在)

○「講座一覧表」の作成・配布

- ・年3回(7月、10月、3月)各5,000部
- ・県や市町村などの施設360箇所に配布

○チラシの作成・配布

○徳島新聞ミニコミ誌に情報掲載

○SNS等による情報発信



講座一覧表

